

長崎市と株式会社セブン-イレブン・ジャパンとの包括連携協定について

長崎市と株式会社セブン-イレブン・ジャパンは、令和7年4月22日（火）、次のとおり包括連携協定を締結いたします。

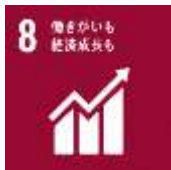
1 目的

両者が有する資源や機能等の効果的な活用を図りながら、**幅広い分野で相互に連携・協力**することで、地域課題の解決や人材育成に寄与すること。

2 連携事項と主な取組み

本協定に基づき次のことに取り組み、**SDGs（持続可能な開発目標）**の達成や長崎市第五次総合計画基本構想に掲げる「**めざす 2030 年の姿**」の実現に貢献します。

◎：新規（拡大）、●：継続

	連携事項（分野）	主な取組み
(1)	物産振興に関すること 	◎長崎市関連メニューの開発・販売 ・長崎市ゆかりの新商品の開発・販売を行います。  ※画像はイメージです
(2)	高齢者支援に関すること   	◎買い物支援 ・宅配サービスの実施について、市のホームページや各地域センターを通じ、情報提供を行います。 ●高齢者あんしんネットワーク協定 ・店員が異変を感じた際には高齢者への声掛け等を実施し、長崎市の連絡窓口へ通報するなど、見守り活動を行います。

	連携事項（分野）	主な取組み
(2)	高齢者支援に関すること	◎認知症サポーター養成 ・養成講座を受けた従業員が認知症サポーターとして、認知症の人の特性を理解して日々の業務の中でサポートします。 
(3)	子育て支援に関すること	◎イーカオサポーターへの参加登録 ・子育て応援の取り組みを実施する企業「イーカオサポーター」として、市内店舗にて乳児の授乳用ミルクのお湯を提供します。  ◎【再掲】買い物支援 ・宅配サービスの実施について、市のホームページや各地域センターを通じ、情報提供を行います。
(4)	行政サービスの利便性向上に関すること	●マイナ保険証利用登録促進 ・セブン銀行 ATM を活用したマイナ保険証利用登録を促進します。

	連携事項（分野）	主な取組み
(5)	地域及び暮らしの安全・安心に関すること  	●セーフティステーション活動による地域安全対策・防犯対策の実施 ・女性や子どもの駆け込み、高齢者保護、強盗・万引き・特殊詐欺被害の防止等、地域の安全対策・防犯対策に取り組みます。 ※セーフティステーション活動とは、コンビニエンスストアが、社会的責任の一環として「安全・安心なまちづくり」及び「青少年の健全化」に取り組む自主的な活動。
(6)	環境保全の推進に関すること    	●ペットボトル回収 ・市内店舗にペットボトル回収機の設置を推進します。 ※回収したペットボトルは、再びペットボトルにリサイクルされ、商品として生まれ変わります。  ※画像はイメージです ◎アダプトプログラムへの登録促進 ・企業や市民団体が一定区間の公共の場所において美化活動（清掃）を行い、市がそれを支援する取組み「アダプトプログラム」への登録を各店舗に促し、店舗周辺の環境美化に努めます。 

	連携事項（分野）	主な取組み
(6)	環境保全の推進に関すること	◎環境講座（ESD） ・市内小・中学校で行っている体験型の環境講座（ESD）へ講師を派遣します。  
(7)	情報発信に関すること 	●スタジアムシティ開業気運醸成 ・市内店舗に卓上のぼりを設置します。  ◎住民票や戸籍などのコンビニ交付サービスの周知 ・市内店舗にてポスター・チラシを掲示・設置します。

【問い合わせ先】

- ・本協定の締結に至った経緯や目的等に関すること
- 長崎市官民連携推進室 片山 095-829-1261